常盤台病院ブログ

H29　9月

タイトル「重陽の節句」

写真は9月9日の当院の食事です。

今回のタイトルになっている「重陽(ちょうよう)の節句」とは、菊を用いて不老長寿を願う節句です。

こうした節句はその季節の植物の名前を用いて呼ばれる事が多く、別名「菊の節句」と言われており、菊を食べる風習があります。

菊は古くから薬草としても用いられ延寿の力があると言われています。

秋の収穫祭の時期と重なっているため、秋の食材を食べる事も重陽の節句の楽しみ方の一つです。

当院でも、栗ごはん、鰆の幽庵焼き、さといもの味噌かけ、すまし汁が当日の献立になっており、患者様も喜んで頂けたようです(すまし汁の中には菊の花びらも！)。

食事でも四季を感じて頂ければと、当院では行事食としてその時期ならではの食事を提供しております。行事によりお盆に添えるプレート(今回は栗と菊のイラストです)を変えており、それを楽しみにしている患者様もいらっしゃるそうです。

H29　10月

タイトル「合同レクリエーション」

当院では月に1度全病棟合同でレクリエーションを行っています。

お花見、七夕会、納涼会、クリスマス会等々季節に合わせた行事を取り入れることで、患者様の入院生活を充実するとともに、職員とのコミュニケーションを図っています。

今月は病棟対抗カーリング大会です。

色によって点数が変わるボールで総合点数を競っていました。前回最下位だった病棟が2位になったりと今回も大盛り上がりだったようです。

12月はクリスマス会が行われるので、最後にその打ち合わせをしていました。

クリスマスが楽しみですね。

また当院では少しでも季節を感じてもらえたらと、レクリエーション担当のスタッフが病棟を飾り付けています。10月はハロウィンのかぼちゃ(写真)です。

H29　11月

日増しに冬の深まりを感じる季節となりました。

病室で患者様とお話をしていると、「窓から見える風景がすっかり冬だ」と言われる事も多くなり、患者様と一緒に季節の移り変わりを実感しています。

今回のレクリエーションでは、来月行われるクリスマス会の飾り付けを作成しました。

ひとり一人で個性が出ていて、見ていてとても楽しいものとなりました。

クリスマス会までの間は、各病棟の廊下に展示してあり、面会に来た家族も嬉しそうに眺めていました。

H29 12月

12月20日、常盤台病院内で毎年恒例のクリスマス会が行われました。

今回は患者さん同士のプレゼント交換会もあり、皆さん笑顔でプレゼントを歌に合わせて回していました。

職員の出し物はハンドベル。

曲目は「きよしこの夜」です。

日ごろの練習の成果もあり、息ぴったりの演奏に会場からは拍手が沸き起こりました。

会場から廊下に響くベルの音が病室にも届いていた様で、ベッドにいる患者さんも喜んでいました。

今年から始まりました常盤台病院のTOPICS。

ご覧頂きましてありがとうございました。

来年も引き続きよろしくお願い致します。

それではよい年をお迎え下さい。

H30　1月

2018年、新しい年を迎えました。みなさま健やかにお過ごしでしょうか。

本年も、常盤台病院をどうぞよろしくお願いいたします。

新年1回目のレクリエーションは2月の節分大会の準備でした。

用意されたお面に各々好きな色を塗って、楽しそうにしていました。

指には脳につながる神経が多いので、指先を動かせば脳にたくさんの刺激が伝わります。レクリエーションを通じて、脳が刺激され、活動が活発になることが期待されます。

何色にしようか、どこを塗ろうかと考え、実際に色を塗る。その作業が少しでも脳のリハビリとなります。

仕上がりは写真の通り、カラフルで個性豊かなお面が出来あがりました！

H30　3月

3日のひなまつりに向けて当院でもひな人形を飾っていました。

廊下を通る時に、食堂談話室に顔を出される患者様が喜んでくれているのを見ると、毎年飾ってよかったなと感じます。

また当院では季節の変わり目、行事等で行事食を提供しております。

ひなまつりのメニューは、ちらし寿司、お吸い物、鶏肉と野菜の煮物、三色ムースでした。三色ムースの色が華やかですよね。

横に添えてあるカードは食堂のスタッフが行事食ごとに作ってくれています。

行事で食べられる料理には各々由来があり、お祝いの席で振舞われることの多い「寿司」は縁起がいいものとされており、祝い膳には華やかなちらし寿司が食べられるようになったそうです。

当院ではムースで提供している菱形餅も、一番上がピンクなのは春に咲く桜や梅、桃の意味があるそうです。

H30　4月

新年度がスタート致しました。

４月初めから当院ではベッドが全床新しくなり、入れ替え等で忙しい毎日が続いています。

また寒かった三月下旬に比べ、段々と気候も暖かくなり、窓から見える桜や緑に患者さんたちも喜んでいました。

先週末は板橋区の各所でお花見のイベントがあり、常盤台病院のすぐ近く前の公園でも「前野桜まつり」が開催され、無料で甘酒が配られたそうですよ！

機会があれば行ってみたいな、と思いました。

それでは今年度も職員一同、精進して参りますのでどうぞ宜しくお願い致します！

H30　6月

梅雨に入り、じめじめとした毎日が続いていますね。

6月といえば梅雨、梅雨に見ごろを迎える花と言えば紫陽花(あじさい)

紫陽花は古くから厄除けの花と言われ、紫陽花の花を玄関に飾っておくと7つの病気から守ってくれるとも言われています。

紫陽花の花を逆さにして吊るしておくという、厄除け祭りも全国各地で行われているそうです。

きれいで癒しになるだけでなく、色々な意味を持っているのですね。

当院では職員食と患者様の食事に、あじさいゼリーが出ました。

ソーダ味とカルピス味のゼリーで、葉の部分は抹茶ゼリーです。

食べるのがもったいないくらいにきれいなゼリーでした！

H30　9月

今月は職場体験の授業で、近隣の中学生が2名計3日間実習に来ていました。

内容としては車いすへ移乗・操作体験やリハビリ体験、ベッドメイキングや患者さんへの食事介助、薬剤師のお仕事を見学したり、職員の協力のもと様々な体験をしてもらいました。

中でも当院の管理栄養士による説明で、ミキサー食やキザミ食等の病院食を実際に食べてもらったのですが、普段の生活であまり触れることのない病院食に新鮮な顔をして興味津々に栄養士の話を聞いていたのが印象に残っています。

何事にも積極的に発言して、作業に取り組んでくれたので三日間行動を共にした相談員も非常に助かりました。

この体験を経て「病院で働くこと」に興味を持ってもらい、将来に繋がる何かのきっかけになってもらえたらいいなあと思います。

三日間お疲れさまでした！